

新型コロナワクチンの大学拠点接種終了についてのご報告とお礼

この度、名古屋大学、名城大学、中京大学、南山大学、名古屋工業大学、豊田工業高等専門学校（5大学1高専）による大学拠点接種（於：名古屋大学豊田講堂、7月12日から9月9日まで）を無事に終了することができました。お蔭をもちまして、学生、教職員併せて34,000人超へのワクチン接種を完了いたしました。この間、予期せぬ事態も発生しましたが、その都度、皆さまのご協力、ご理解により乗り越えることができました。特に緊急時の医療対応では名古屋大学医学部附属病院並びに日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院（やごとなっせき）には多大なご協力をいただいたことに厚く感謝いたします。

今回の大学拠点接種での2回目接種が始まった頃から、ここ愛知県において感染拡大の第5波が猛威を振るい始め、このタイミングで多くの学生、教職員へワクチン接種ができたことは、秋季からの授業や大学等の活動に向けての一助になったのではないかと考えております。ご協力いただきました皆さまには心から感謝の意を表します。

本大学拠点接種または自治体での接種を終えた方も、接種後の感染（いわゆるブレークスルー感染）の報告がありますので、引き続き感染拡大防止策を徹底しながら、大学の活動を進めて頂きたいと存じます。

改めまして、ご協力いただいた皆さまには、この場をお借りして御礼申し上げます。

令和3年9月10日

名古屋大学	総長	松尾 清一
名城大学	学長	小原 章裕
中京大学	学長	梅村 清英
南山大学	学長	ロバート・キサラ
名古屋工業大学	学長	木下 隆利
豊田工業高等専門学校	校長	田川 智彦